

工事説明書

壁付シングルレバー湯水混合水栓

・MB317MMBK

保証書にお取付け店名、お取付け日を必ずご記入下さい。また、この取扱・工事説明書（保証書付）は直接お客様に手渡して下さい。

| 外観寸法図 | 使用条件と取付前のご注意 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|------------|------------------|---------|------|------------------|------|------------|--------|-----|--|--------|------------------|--|----|-------|--|
| | <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">給水・給湯圧力</td> <td>最低必要圧力</td> <td>0.15MPa</td> </tr> <tr> <td>最高圧力</td> <td>0.75MPa (静水圧)</td> </tr> <tr> <td>適正圧力</td> <td>0.2~0.3MPa</td> </tr> <tr> <td>推奨給湯温度</td> <td colspan="2">60℃</td> </tr> <tr> <td>使用可能水質</td> <td colspan="2">水道水及び飲用可能な井戸水(※)</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td colspan="2">一般住宅用</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力(0.2~0.3MPa)に減圧して下さい。ウォーターハンマーや流水音が低減します。 ●給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設定して下さい。誤作動などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。 ●高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。 ●給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。 ●湯・水を逆配管しないで下さい。 ●給湯に蒸気を使用しないで下さい。 ●水栓取り付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。 ●温度調節を容易にするために給水、給湯圧力の差圧はなるべく小さくして下さい。 <p>(※) 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。</p> | 給水・給湯圧力 | 最低必要圧力 | 0.15MPa | 最高圧力 | 0.75MPa (静水圧) | 適正圧力 | 0.2~0.3MPa | 推奨給湯温度 | 60℃ | | 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水(※) | | 用途 | 一般住宅用 | |
| 給水・給湯圧力 | 最低必要圧力 | | 0.15MPa | | | | | | | | | | | | | | |
| | 最高圧力 | | 0.75MPa (静水圧) | | | | | | | | | | | | | | |
| | 適正圧力 | 0.2~0.3MPa | | | | | | | | | | | | | | | |
| 推奨給湯温度 | 60℃ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水(※) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 用途 | 一般住宅用 | | | | | | | | | | | | | | | | |

器具の取り付け

※器具を取付ける前に必ず配管中の異物を洗い流して下さい。
 ※工具の使用等による過剰な締付けは偏心ソケットや配管の破損の原因になります。
 ※取付順にしたがって確実に取付け下さい。取付け後は、本管を開き、締付け各部からの漏れの無いことを確認し実用テストを必ず実施して下さい。

| 偏心の取付け | |
|--|---|
| <p>1 ベンリークランクにシールテープを巻き、下図のようにタオル等をあてがい取付け面に向かって時計回りに手締めでしっかりとねじ込んで下さい。</p> | <p>2 水栓本体が水平に取付けられるようにベンリークランクの取付け角度を調整して下さい。</p> <p>※ベンリークランクは元ネジをゆるめることなく、330°空回しをすることが出来ます。 ※ベンリークランクを330°の空回し範囲以上ゆるめる方向に回さないで下さい。漏水の原因になります。 ※方が-330°の空回し範囲で水栓本体が取付けられない場合は、一度ベンリークランクを外し、シールテープの巻数を変えて位置を調整して下さい。</p> |
| <p>3 湯側、水側の偏心ソケットは壁からの前寸法が同一になるよう取付けて下さい。</p> <p>壁面に対し直角のこと 壁面に対し平行のこと</p> <p>※ベンリークランク仕様は前後3mmの調整が可能です。 ※給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確認して下さい。</p> | <p>4 水栓本体を偏心ソケットに取付けて下さい。</p> <p>締付けトルクの目安 1960N・cm (200kgf・cm)</p> <p>しまる</p> <p>※水栓本体のナットを、モンキーレンチなどを使用して1960N・cm(200kgf・cm)程度にて締付けて下さい。 ※ベンリークランクの330°空回りは、水栓本体のナットを強く締付けることによって固定されます。</p> |

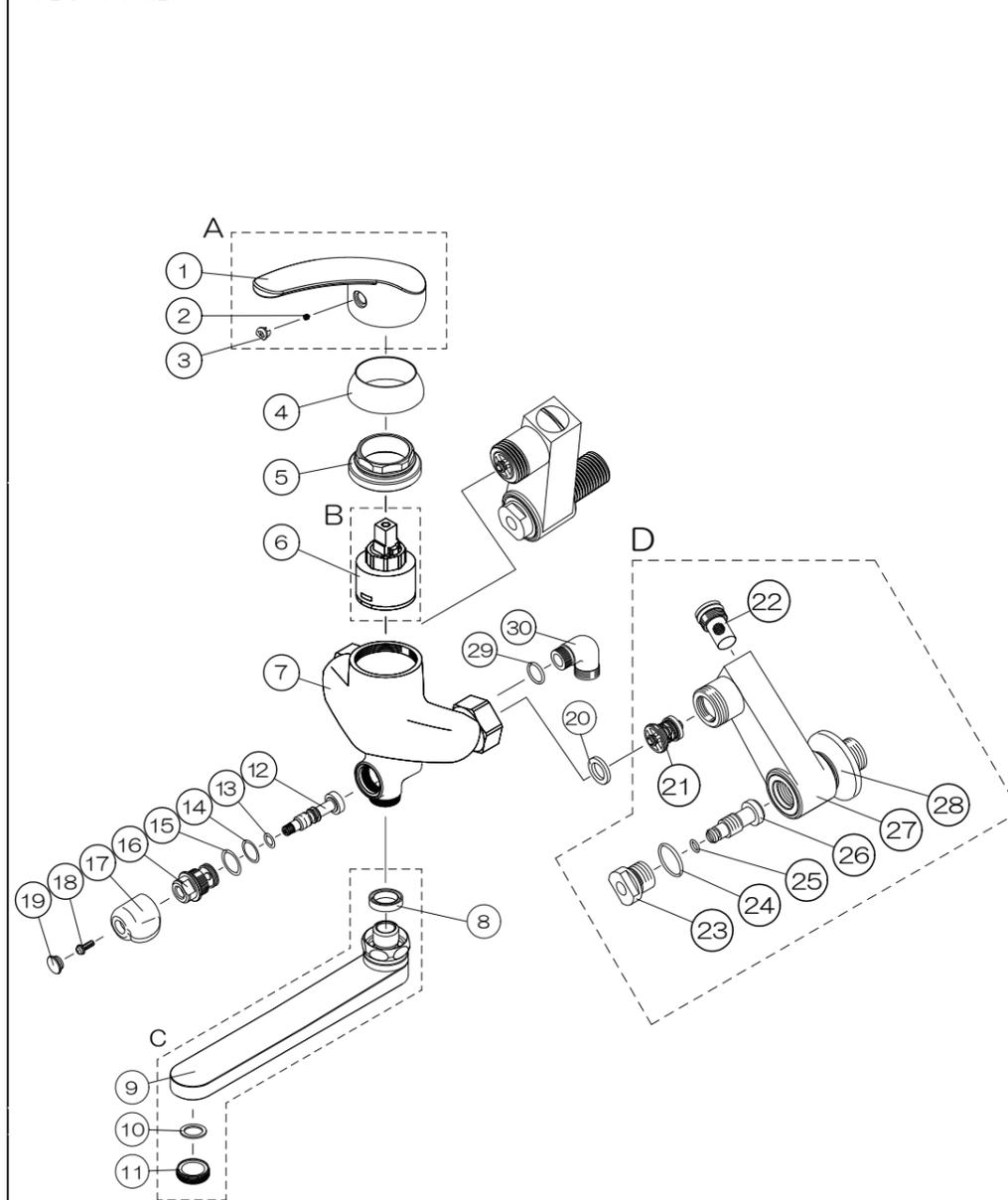
点検項目

| 異常な状態 | 点検・調整 |
|---------------|--|
| 吐水量が少ない | <ul style="list-style-type: none"> ・流量調節弁(止水栓)が閉まりすぎていないか、ドライバー等で調節する。 ・整流内芯、またはストレーナーにゴミが詰まっていないか。(取扱説明書・吐水口の掃除欄参照) ・給水・給湯源に異常は無いかな。 |
| 高温あるいは低温しか出ない | <ul style="list-style-type: none"> ・熱源が正常に作動しているかどうか確認する。また給水圧力に大幅な変化が無いかな確認する。 ・整流内芯、またはストレーナーに異物が詰まっていないか。(分解図参照) |
| 温度調整がうまくいかない | <ul style="list-style-type: none"> ・給湯器の温度設定は適切かな確認する。 ・整流内芯、またはストレーナーにゴミが詰まっていないか。(取扱説明書・吐水口の掃除欄参照) |

分解図

万一故障などで分解される場合は下図をご参照ください

MB317MMBK



| | |
|----|-----------------|
| 1 | MK535用レバーハンドル |
| 2 | ハンドル止メネジ M5×6 |
| 3 | MK535用ハンドルキャップ |
| 4 | MK315用化粧カバー |
| 5 | MK315用締付ナット |
| 6 | カートリッジ・35GR |
| 7 | MK315用本体 |
| 8 | K13・自在用Uパッキン |
| 9 | 702用角パイプ |
| 10 | パッキン |
| 11 | 整流内芯 |
| 12 | 切替栓棒 |
| 13 | オーリング(P-10A) |
| 14 | オーリング(JASO1019) |
| 15 | オーリング(P-21) |
| 16 | 切替カートリッジ |
| 17 | 切替ハンドル |
| 18 | セムスビスー12 |
| 19 | ハンドルキャップ |
| 20 | 継手パッキン |
| 21 | 逆止弁・組 |
| 22 | ストレーナー(大) |
| 23 | 80用減圧ナット |
| 24 | オーリング(P-15) |
| 25 | オーリング(P-6) |
| 26 | 70S用固定栓棒 |
| 27 | BK-5用偏心ソケット |
| 28 | 送り座 |
| 29 | オーリング(P-18) |
| 30 | シャワーエルボ |

※アフターパーツセット品

| | |
|---|-----------------|
| A | 535用レバーハンドル・AS |
| B | カートリッジ・35GR・AS |
| C | 702用角パイプ・170・AS |
| D | BK-5・AS |

取扱説明書

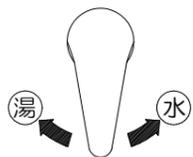
壁付シングルレバー湯水混合水栓

・MB317MMBK

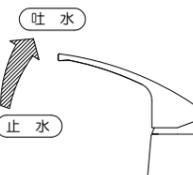
この度は、弊社製品をお買い求め頂きありがとうございます。

- ・ご使用前にこの説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ・保証書はこの説明書内に記載しております。「お買い上げ日・ご購入店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。
- ・正しい設置および正しい使用がされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので予めご了承下さい。

使用方法



【温度調節】
湯の温度はレバーハンドルの左右の回転で調整します。右に回すと水が、左に回すとお湯が出ます。



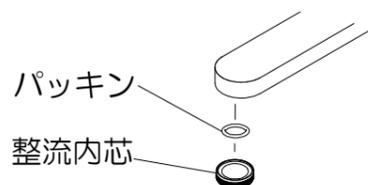
【吐水・止水・流量調節】
湯水の量はレバーハンドルの上下で操作します。上げると湯水が出ます。下げると止水します。

【パイプ・シャワー切替】
切替ハンドルを右へ回すとパイプ、左へ回すとシャワーから吐水します。



吐水口の掃除

吐水口部が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調整がうまくできなくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますのでときどき吐水口を掃除して下さい。

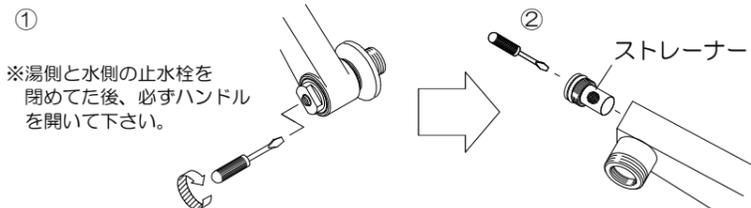


吐水口部をはずして網目につまったゴミをブラシなどで取り除いて下さい。
吐水口部の取り外しはコインやドライバー等をご使用下さい。

ストレーナーの清掃

ストレーナーが詰まると吐水量が少なくなったり、温度調整がうまくいなくなるなど十分な機能を発揮しなくなりますので、ときどき次の要領でストレーナーを掃除して下さい。

- ①湯側、水側の止水栓をマイナスドライバーで右にまわして給水、給湯を止め、ハンドルを開いて圧力を抜いて下さい。
- ②硬貨または大型ドライバー等でナットを左に回してストレーナーを取外し、ブラシ等で軽く洗って下さい。



※湯側と水側の止水栓を閉めて後、必ずハンドルを開いて下さい。

お手入れの方法

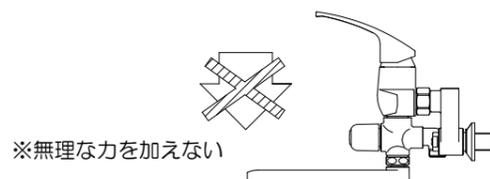
いつまでも美しさを保つためやわらかい布でみがき、メッキされたところはときどきシンナー油やカーワックスなどをしみこませた布でみがいて下さい。ただし、樹脂部（湯水表示キャップ）に付着すると光沢を失いますので付着しないよう十分に注意して下さい。



クレンザー、みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはメッキ面を傷つけますので使用しないで下さい。また、酸性洗剤はメッキを侵しますので使用しないで下さい。間違えて使用して時はすぐに水洗いして下さい。

ご使用のご注意

水栓が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らすおそれがありますので、水栓に乗ったり、よりかかたりして無理な力を加えないで下さい。



※無理な力を加えない

重いものをぶら下げたり、力をかけて回すと水栓が破損するおそれがありますので、水栓には無理な力を加えないで下さい。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも修理できますので、修理を依頼される前に下表項目の点検をして下さい。

| 現象 | お問い合わせいただくところ |
|----------------|---|
| ●吐水量が少ない | ・吐水口部（整流内芯・水板）の目詰まりはありませんか。 |
| ●高温あるいは低温しか出ない | ・給湯器の温度設定は適切ですか。 |
| ●温度調整がうまくいかない | ・給湯器の温度設定は適切ですか。 ・吐水口部（整流内芯・水板）の目詰まりはありませんか。 |
| ●止水できない | ・ハンドルは全閉になっていますか。 |

無償修理規定

1. 説明書、貼付けラベル等の注意書きにしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無償修理致します。
2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合には、お取付店または当社にご連絡の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
3. ご移転、ご贈答品などで本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、当社窓口にご相談下さい。
4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - イ) 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ロ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水（水道法に定められた飲料水の水質基準に適合していない水）の利用による故障及び損傷。
 - ハ) お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下等による故障及び損傷。
 - ニ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害または戦争、暴動等の破壊行為など、その他の事故及び損傷の原因が商品以外にある場合。
 - ホ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
 - ヘ) バックン等消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷。
 - ト) 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
 - チ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
 - リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - 又) 汚れやメッキ部品の錆等、通常のお手入れ不足による不具合。
 - ル) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
 - ヲ) 砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
 - ワ) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷。
 - カ) 本書の提示が無い場合。
 - コ) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内にて有効です。
6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は当社窓口にお問い合わせ下さい

水栓金具保証書

| | | | |
|-----|------|--|------------|
| お客様 | おなまえ | 品番 | ・MB317MMBK |
| | おところ | 保証期間 | お取付日から2年 |
| 取付店 | お名前 | お取付日 | 年 月 日 |
| | 電話番号 | 保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理を行なうこととなります。 | |

SAMPLE

ミズタニバルブ工業株式会社

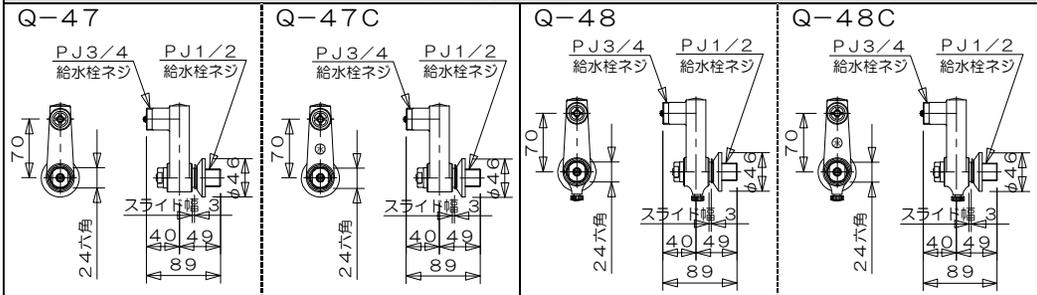


ベンリークランクⅡ 工事説明書

- ・Q-47シリーズ
- ・Q-48シリーズ（水抜き付タイプ）

本書、および工事説明書に指示する方法以外の工事、または取り付けが原因で生じた水漏れ、および損傷に関しましては免責となります。

外観寸法図

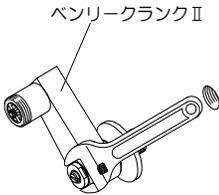


取り付け方法

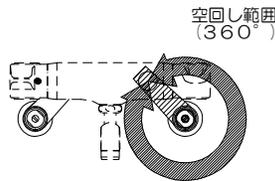
※器具を取り付ける前に必ず配管中の異物を洗い流して下さい。

※取り付け順にしたがって確実に取り付け下さい。取り付け後は本管止水栓を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。

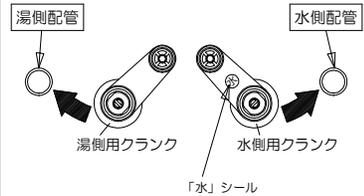
- 1** ベンリークランクⅡにシールテープを巻き、下図のように、モンキーレンチ等で六角部をつかんでねじ込みます。
※六角部以外に工具をかけたねじ込まないで下さい。



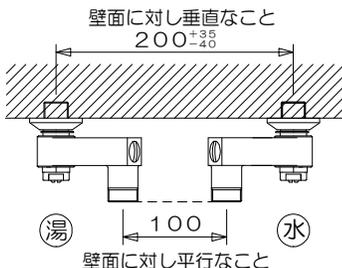
- 2** 水栓本体が水平に取り付けられるようにベンリークランクⅡの取り付け角度を調整します。
※ベンリークランクⅡは元ネジを緩めることなく、360°空回しすることができます。



- 3** 「水」表示のあるクランクは、必ず水側に取付して下さい。
※表示のないクランクは、湯側に取付けて下さい。
(Q-47C・Q-48Cの場合)



- 4** 湯側、水側のベンリークランクⅡは壁からの前寸法が同一になるよう取り付けして下さい。
※ベンリークランクⅡは前後3mmの調整が可能です。
※給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確認して下さい。



- 5** 水栓本体を偏心ソケットに取り付けます。
※水栓本体のナットを、モンキーレンチ等を使用して1960N・cm (200kgf・cm) 程度に締め付けて下さい。
※ベンリークランクⅡの360°空回りは、水栓本体のナットを強く締め付けることによって固定されます。

